

危険を予測し回避する能力と、  
他者や社会の安全に貢献できる資質や能力を育てる

# 安全教育プログラム

第15集

令和5年3月  
東京都教育委員会

# 目次

## 理論編

### 1 学校における安全教育と安全教育プログラム

- 1 学校安全の構造 ..... 4
- 2 「安全教育プログラム」の意義と特徴 ..... 5

### 2 安全教育で身に付ける力

- 1 安全教育の目標 ..... 6
- 2 安全教育で身に付ける力 ..... 7

### 3 安全教育の3領域

- 生活安全、交通安全、災害安全 ..... 8

### 4 必ず指導する基本的事項

- 1 生活安全 ..... 10
- 2 交通安全 ..... 12
- 3 災害安全 ..... 14

### 5 安全教育の確実な実施のために

- 1 安全学習 ..... 16
- 2 安全指導（日常的な安全指導） ..... 18
- 3 安全指導（定期的な安全指導） ..... 20

### 6 安全教育の計画

- 1 安全教育の全体計画と年間指導計画 ..... 22
- 2 安全学習×安全指導 ～効果的に関連させる事例～ ..... 23

### 7 安全教育の評価

- 1 安全教育の評価の意義と方法 ..... 26
- 2 安全教育の改善につなげる評価 チェックリスト例 ..... 27

### 8 安全教育の計画例

- 1 幼稚園 ..... 28
- 2 小学校 ..... 32
- 3 中学校 ..... 36
- 4 高等学校 ..... 40
- 5 特別支援学校 ..... 44

## 実践編

### 9 安全教育の実践事例

- 1 実践事例一覧 ..... 48

<b>2</b>	<b>生活安全における実践事例</b>	
	(小学校)「入りやすく、見えにくい」危険な場所について考える事例	50
	(高等学校)生命(いのち)の安全教育「よりよい人間関係について考える」事例	52
<b>3</b>	<b>交通安全における実践事例</b>	
	(高等学校)「ヘルメット着用」を普及させることについて考える事例	54
	(高等学校)よりよい自転車の乗り方について考える事例	56
<b>4</b>	<b>災害安全における実践事例</b>	
	(中学校)地域とともに「いのち」と「こころ」をつなぐ学びについて考える事例	58
	(小学校)家庭・地域と協働した防災安全マップづくりの事例	60
	(小学校)避難訓練計画と実践事例(地震発生に伴う出火を想定した二次避難場所への避難訓練)	62
	(中学校)避難訓練計画と実践事例(生徒がけが人役を演じる避難訓練)	64
<b>5</b>	<b>生命(いのち)の安全教育</b>	
	生命(いのち)の安全教育の推進	66
<b>6</b>	<b>防災教育DX</b>	
	DXを活用した防災教育	68
<b>10</b>	<b>一声事例</b>	
<b>1</b>	幼稚園における一声事例	70
<b>2</b>	小学校における一声事例	74
<b>3</b>	中学校における一声事例	78
<b>4</b>	高等学校における一声事例	82

## 資料編

### 11 参考資料

<b>1</b>	令和3年度における都立高校生の交通事故の実態調査	86
<b>2</b>	自転車の正しい乗り方	93
<b>3</b>	自転車交通安全問題	94
<b>4</b>	自衛消防訓練について	96
<b>5</b>	年度当初における幼児・児童・生徒の安全指導の徹底について(通知)	100
<b>6</b>	学校の理科実験等における事故防止について(通知)	101
<b>7</b>	「生命(いのち)の安全教育」に関する教員向け研修動画の公開 及び児童生徒向け動画教材の活用等について(周知)	101
<b>8</b>	河川水難事故防止に対する安全指導の徹底について(通知)	102
<b>9</b>	生徒の自転車通学における自転車損害賠償保険等への加入について(通知)	102
<b>10</b>	東京都自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例(抜粋)	103
<b>11</b>	学校・園における震災等に対する避難訓練等の改善について(通知)	104
<b>12</b>	令和5年度都立学校における防災教育の推進について(通知)	106
<b>13</b>	「東京マイ・タイムライン」を活用した指導の実施について(通知)	107

### 12 役立つ教材・指導資料の紹介

<b>1</b>	関連する法令及び学習指導要領	108
<b>2</b>	安全教育に関する教材や指導資料	108
<b>3</b>	教材・指導資料の一覧	110
	令和4年度安全教育推進校取組一覧	113

## はじめに

子供たちが心身ともに健やかに育っていくことは、全ての人々の願いです。子供たちを誰一人として取り残すことなく、安全な環境の下で、安心して生活できる社会を築いていく必要があります。

近年、集中豪雨等の自然災害、SNSに起因する性犯罪や性暴力、弾道ミサイルの発射等、これまで以上に、我々の安全を脅かす事象が多様化しており、子供たちの命を守るための対策が喫緊の課題となっています。

こうした中、令和4年3月、国において、「第3次学校安全の推進に関する計画」が策定されました。この計画を踏まえ、各学校は、子供たちに、危険を予測し回避する能力や、社会の安全に貢献できる資質等を身に付けさせるため、安全教育を一層推進することが求められています。

東京都教育委員会は、安全教育の実践的な指導資料として、平成21年度から毎年度、「安全教育プログラム」を作成し、都内公立学校の全ての教員に、これを配布してきました。令和4年度には、本プログラムをデジタルブック化して内容の充実を図ったところです。

各学校におかれましては、本プログラムを効果的に活用し、地域の実態に応じた安全教育を、確実に実施していただきますようお願いいたします。

令和5年3月

東京都教育庁指導部長  
小寺康裕